

令和 6 年度出雲市中高生サンタクララ親善訪問事業の実施について

新型コロナウイルスの影響により、令和 2 年度以降中止していた中高生の米国サンタクララ親善訪問事業を出雲国際交流協会と出雲市の共催により 5 年ぶりに実施します。

市内の中高生 1 2 名を国際姉妹都市サンタクララ市に親善訪問団として派遣し、ホームステイで 6 泊し、市長表敬や学校訪問、市内 I T 企業訪問など行う予定です。

1. 事業概要

- 派遣期間 令和 6 年 3 月 2 6 日 (火) ~ 4 月 2 日 (火)
- 派遣予定者 市内の中学生 1 0 名 (男 4 名、女 6 名)、高校生 2 名 (男 1 名、女 1 名)
引率者 3 名 (出雲国際交流協会会員 2 名、出雲市国際交流員 1 名)
- 派遣先 アメリカ合衆国カリフォルニア州サンタクララ市
- 内 容 ホームステイ (6 泊)、学校訪問、サンタクララ市内視察など
※協力：サンタクララ姉妹都市協会

2. 主な日程

- 1 2 月 2 4 日 (日) 訪問団員決定抽選会の実施
- 3 月 2 4 日 (日) 結団式
- 3 月 2 6 日 (火) 出雲空港出発、羽田空港、シアトル経由、サンノゼ空港到着
ホストファミリー宅で 6 泊
- 3 月 2 7 日 (水) [サンタクララ市長表敬、学校訪問、市内視察]
- ~ 3 月 3 1 日 (日) [I T 企業訪問、交流会など]
- 4 月 1 日 (月) サンノゼ空港出発、シアトル経由、
- 4 月 2 日 (火) 羽田空港、出雲空港到着
- 4 月 5 日 (金) 帰国報告会
- 4 月 1 4 日 (日) 解団式

3. 国際姉妹都市サンタクララ市との交流のきっかけ

昭和 5 9 年 (1984) 1 月、出雲国際交流協会が設立され、海外の都市との交流を深めようと、同年 1 1 月、協会の代表者が日本人の多いカリフォルニア州の 3 都市を訪問した。サンタクララ市は、「人口規模が似ていて、音楽が盛んで、医科大学のあるまち」という条件にマッチしたことがきっかけで友好関係が生まれ、昭和 6 1 年 (1986) 3 月、出雲国際交流協会とサンタクララ市姉妹都市協会が「姉妹縁組」を結び、出雲市とサンタクララ市は、同年 1 0 月 1 1 日、旧出雲市市制 4 5 周年を記念し、姉妹都市締結盟約書を交わした。